

目次 Contents

02 今月の焦点
妊娠中からの子育てをサポートします

06 情報 PICK UP
 ・くろまろの郷2周年記念イベント
 ・One Love フェスタ 河内長野市商工祭 2016
 ・地域防災総合訓練を実施します
 ・ぐるっとまちじゅう博物館 2016
 ・文化財ライトアップ 観心寺 奥河内の灯里

08 文化の日 晴れの受賞
 ～平成28年度市長表彰受賞者～

09 市政と関連情報 モックル生活ガイド
 暮らし09、フォト09、税金10、人権10、健康12、高齢者13、安全安心14、保険・年金16、事業所17、子育て20、障がい者23

15 感動をありがとう 藤井拓郎選手

18 フォトニュースかわちながの

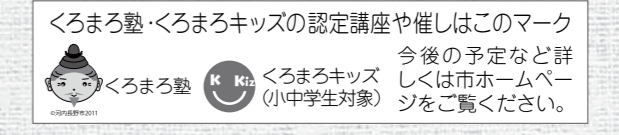
22 かわちながのフォトレポート

24 コラム
 ・商品やサービスについての苦情や相談は消費生活センターへ
 ・はいこちら教育相談センターです

25 情報プラザ
 お知らせ25、講演・講座26、展示・催し29、スポーツ34、募集34、相談35

36 かわちながの ものづくり探訪 ⑬
 垣内農園

●掲載情報の見方
 対象に明記のないものは市内在住・在学・在勤者が対象▶
 催しなどで費用の記載のないものは無料▶申し込みが必要な催しなどの持ち物は主催者からの連絡などで確認を▶
 先着順の申し込みで時限の記載のないものは午前9時から受付▶
 申し込み・問い合わせなどで住所・電話番号の記載がないものは市役所へ(業務日・時間は月～金曜日午前9時～午後5時30分、祝休日・年末年始を除く)
 ●環境への配慮から、催しなどへの来場はできるだけ公共交通機関のご利用を。



●市の人口・世帯数 9月30日現在 (カッコ内は前月比)

人口	男	女	世帯数
108,635(-45)	51,524(-16)	57,111(-29)	47,359(+27)

市役所：河内長野市原町一丁目1番1号
 ※郵送の場合は〒586-8501 (住所不要)
 ☎ 53-1111 (代表)



●今月の焦点 妊娠中からの子育てをサポートします
プレママ・プレパパも『あんしん』のスタート!

妊娠が分かったら、母子健康手帳をもらいに保健センターへ。初めて妊娠された人は、漠然と不安に感じていませんか。それは、分からないことが多いからです。そんなプレママやプレパパを同センターはサポートしています。ここでは、同センターが行っているサポートを紹介していきます。

問い合わせ 保健センター (☎55・0301)

①まずは、母子健康手帳を
 いろいろ相談できる妊婦面接もあります

産婦人科で妊娠の診断を受けたら、できるだけ早い時期に妊娠の届け出をして母子健康手帳をもらいましょう。母子健康手帳は、妊婦の健康状態や出産後の保護者の記録、健康診断結果や予防接種履歴などお母さんとお子さんの健康記録として大切なものです。

交付場所 保健センター(菊水町2の13)、市民窓口課



▲父手帳『思い出ポケット』(左)と妊婦ガイドブック「ママと赤ちゃん すこやかサポートブック」

■妊婦面接(保健センターのみ)

保健センターでは、母子健康手帳交付時に、保健師・助産師・管理栄養士・歯科衛生士が妊婦面接を行っています。また、マタニティライフを楽しむために次のとおり情報提供をしています。本市オリジナルの妊婦ガイドブック「ママと赤ちゃんすこやかサポートブック」と父手帳「思い出ポケット」を全ての妊婦さんにお渡しします。

- ・妊婦健康診査受診券の使用方法について
- ・保健師・助産師による妊婦さんの健康面など気がかりなことについての相談
- ・管理栄養士や歯科衛生士による妊娠中の食事やお口のケアについての相談
- ※市民窓口課で妊娠の届け出をされた人は、助産師が連絡し、ご自宅へ訪問しています。

②パパを連れて行こう！
 ママパパ教室(マタニティ教室)
 妊婦体験・沐浴体験もできます

ママパパ教室は、これから母親・父親になる人を対象にした教室です。妊娠から出産・育児までの知識を習得し、産まれてくる赤ちゃんのために準備しましょう。また、これから始まる子育てが楽しくなるようなプログラムも用意しています。

対象 初めて母親・父親になる人

※第2子以降を妊娠中の人は、お問い合わせください。

とき 左下表のとおり



▲沐浴体験の様子、パパは父性に目覚めたようです

とき	プログラム
11月26日(土) 午前9時50分～午後0時30分	①
1月21日(土) 午前9時50分～午後0時30分	②
2月18日(土) 午前9時50分～午後0時30分	①
3月3日(金) 午後1時20分～3時30分	③

ところ 乳幼児健診センター(フォレスト三日月市内)

プログラム内容 ①助産師によるマタニティ・ヨガ体験、②管理栄養士からのおいしい話、ママの栄養は赤ちゃんの栄養、赤ちゃんに語りかけてみよう(助産師によるメデイテーション)、③歯科医師による無料の歯科健診やむし歯菌検査、歯科衛生士からの話とブラッシング実習など

定員 各18組(先着順)

申し込み 電話で保健センターへ▽市ホームページからも申し込み可



過去に参加した先輩ママ・パパの感想

・気になっていたこと、悩みが解決できました。
 ・妊婦体験やお風呂の実習など夫婦で楽しく参加できました。
 ・赤ちゃんや産後のことが想像できませんでしたが、教室に参加することで実感がわき、出産が楽しみになりました。

20歳未満の人へ
日本脳炎ワクチン特例措置のお知らせ
日本脳炎の予防接種を受けてください！

母子健康手帳で確認し、日本脳炎予防接種が完了していない人は、残りの回数を接種してください。すでに接種完了している人は接種の必要はありません。

■日本脳炎について

日本脳炎は日本脳炎ウイルスの感染でおこります。人から人に直接感染するのではなく、ブタなどの体内でウイルスが増えた後、そのブタなどを刺した蚊(コガタアカイ工カ)が人を刺すことによって感染します。7～10日の潜伏期間後、高熱・頭痛・嘔吐・意識障害・けいれん(ひきつけ)などの症状を示す急性脳炎になります。日本脳炎の発生は西日本地域が中心ですが、ウイルスは日本全体に分布しています。

■日本脳炎予防接種の特例措置について

平成17年5月末～平成21年度において、以前のワクチン接種後に重篤な副反応を起こしたことがあったため、積極的勧奨を差し控えていました。その後、新開発されたワクチンにより平成22年度からは積極的勧奨を再開しています。そこで日本脳炎予防接種を受ける機会を逃した人に対して、対象年齢を延長して接種することができる特例措置がとられています。

特例措置の対象者 ①平成19年4月1日以前に生まれた20歳未満の人、②平成19年4月2日～平成21年10月1日に生まれた人

費用 無料(不足回数分を定期予防接種として受けられます)

接種実施期間 通年

接種方法・時期など 市内取扱医療機関に予約の上、接種してください▷市内取扱医療機関や接種時期などは4月に配布した「すこやか健康年間事業案内」を参照ください

※接種にあたっては、必ず母子健康手帳で接種歴を確認し、接種間隔を守って受けてください▷対象年齢を過ぎると有料(全額自己負担)となります。

問い合わせ 保健センター(☎55-0301)

③助産師のマトニティあんしん相談
～助産師さんへインタビューを行いました～

「妊娠中はどんなことに気をつけたらいいの?」「おっぱい足りているのかしら?」「赤ちゃんの体重は増えているのかな?」などの疑問や悩みについて、助産師による妊娠・出産・産後の気になること、困っていることの相談を行っています。お気軽にご連絡ください。ご家庭に訪問することも可能です(個別相談のため、事前の予約が必要です)。



相談の様子(助産師の生駒さん一右)

パパと一緒に赤ちゃんの成長を楽しんで

助産師 生駒 昭子さん

最近パパが母子健康手帳を取りに来ていただいたり、マトニティあんしん相談にママと一緒に来られることが増えました。

相談に来られたパパにお伝えしていることは、ママの精神的なサポートになることの大切さです。産前産後は小さいなことで不安になったりします、そんなママの話をま

出産後の2～3か月は大変だけど

出産前は大人中心で、出産後は赤ちゃん中心に生活が動いていきます。その生活のズレがストレスとなり、自分を不安にさせたり、イライラさせたりします。最初の1か月

は赤ちゃんともママがペアになっていく時期、つまり、お互いを知り合う時期です。2～3か月たったくらいから、なんで泣いているかが少しずつ分かってきます。そこまで来ると少しステップアップしたかなと思えます。子育ては親育ての時間でもあります。夫婦のコミュニケーションを大切に、2人の不安や不満を成長の糧に、夫婦でステップアップを。そして、自分たちの家族を作っていただくさい。もし困った時は保健センターまでご連絡を。何か解決ができることと思います。

④赤ちゃん訪問
～体重、増えているかな～

生後2週間～4か月の赤ちゃんがいるご家庭に、保健師・助産師が無料で訪問します。赤ちゃんのことやママの産後の体調のことなど、お気軽にご相談ください。体重測定や育児相談、子育てに役立つ情報をお伝えします。1人目を出産された人には早期(2週間～1か月)に連絡しています。2人目以降の



▶みんなで赤ちゃんの体重測定人でも、早く訪問をして欲しい場合はご連絡ください。

自分に余裕を持てるように
頼れる場所を見つけて欲しい



坂元 明世さん(天見 璃砂ちゃん)

今年の8月に、璃砂(次女)が誕生しました。10歳の兄と7歳の姉がいます。久しぶりの妊娠・出産で忘れていたことがほとんどで、思い出しながら育児を楽しんでいます。ただ、産後1カ月くらいの時、璃砂が夜中に7時間ほど寝てくれるので、私としては助かっていました。成長を考えると途中で起こして飲ました方が良くないか不安でした。そんな時に赤ちゃん訪問

で保健師さんが来てくださり、体重を測定。数字を根拠に成長が順調で、そのままでも問題ないことを説明してもらえ、安心できました。子育ては不安や悩みがいっぱいです。長男の時も大変だったことを覚えています。ただ、パパや祖父母のほかに、ママ友ができるにつれ、おしゃべりや頼れる仲間が増えることで不安や悩みが和ら

ぎ、楽しさが増えていきました。自分に余裕を持てるようになったからだと思います。妊娠された方や育児が始まったばかりの方、私と同じように頼れる場所を見つけてほしいです。自分に余裕を持つことが、結果的に赤ちゃんの良い環境につながります。

離乳食などの教室と相談

- ①かみかみ教室
対象 市内在住で生後9か月前後の子どもの保護者
とき 11月11日(金)、1月13日(金)午後1時30分～3時
ところ 保健センター
- 内容 離乳食(生後9～18か月頃)の進め方など
- 定員 15人(先着順)
- ②離乳食・幼児食相談会
対象 市内在住で離乳期から就学前の子どもの保護者
とき 11月18日(金)、12月16日(金)午前9時40分～
ところ 乳幼児健診センター
- ③すくすく歯科相談
とき・ところ 11月25日(金)午後1時30分～2時30分
あいつく(ノバティながの北館内)、12月22日(木)午前10時～11時30分
千代田公民館
- 内容 歯科衛生士による相談
持ち物 歯ブラシ
※当日直接会場へ。
問い合わせ 保健センター(☎55-0301)

ぐるっとまちじゅう博物館 2016

～観心寺がつくった中世のコンパクト世界～

文化財の特別公開や関連する催しを実施します。本市場は、中世に高野詣の中継地として栄え、観心寺や金剛寺の大型地方寺院が成立しました。今回のぐるっとまちじゅう博物館ではその舞台の一つとなった観心寺とその寺辺領があった川上地区を会場とします。

※入山料、拝観料が必要。

とき 11月25日(金)～27日(日) 午前10時～午後4時(27日は午後3時まで)

ところ 観心寺旧檀本院、恩賜講堂、鳩原弥勒堂など

■期間中の主な催し

①講演会

とき・内容 11月26日(土)午後1時30分～3時 Ⅱ「観心寺恩賜講堂について」

11月27日(日)午後1時～2時 Ⅱ「中世一山寺院と境内都市」

ところ 観心寺恩賜講堂

定員 各100人(先着順)

申し込み 11月7日から電話でふるさと文化財課へ

②地元小学生によるこども文化財解説

とき 11月25日(金)午前10時～正午



天野小学校 こども文化財解説

とき 11月29日(火)午後2時～3時

ところ 天野山金剛寺

※別途拝観料がかかる場合があります。

問い合わせ ふるさと文化財課



くらまろの郷2周年記念イベント

■収穫祭

奥河内くらまろの郷のオープン2周年と秋の収穫を祝うイベントを開催します。

とき 11月26日(土)・27日(日) 午前11時～午後4時(荒天中止)

内容 ジャガイモや落花生の収穫と玉ねぎの植付けができる農業体験コーナー、限定メニューが味わえるフードコーナー、手作り雑貨が一同に集まるクラフトピクニック、電動自転車の試乗会など

■くらまろの郷スタンプラリー

奥河内くらまろの郷と隣接する府立花の文化園、林業総合センター「木根館」、ふるさと歴史学習館「くらまろ館」を巡るスタンプラリーを実施します。ラリー完走者には参加賞と抽選で素敵なプレゼントが当たります。

とき 11月1日(火)～30日(水)まで

問い合わせ 奥河内ビジターセンター(☎56・9606)

■くらまろ館 綿の実ワークショップ

収穫した綿の実やどんぐり、ピスタチオなど使ったかわいらしい羊のマスクを作ります。

とき 11月26日(土)・27日(日) 午前10時～午後4時(27日は午後3時まで)



ふわふわの綿でかわいい羊を作っどね! くらまろ館で待ってるメー。

料がなく次第終了▽受付時間は午前9時30分～11時と午後1時～4時

ところ くらまろ館

※当日直接会場へ。

問い合わせ くらまろ館 (☎64・1560)



文化財ライトアップ

観心寺 奥河内の灯里



平成24年度観光写真コンクール受賞作品

国宝の観心寺金堂で、南北朝時代をイメージしたライトアップを実施します。

とき 11月26日(土)・27日(日) 午後5時～8時30分(荒天中止)

ところ 観心寺

※入山料が必要▽午後4時30分から三日市町駅東へ観心寺臨時バス停間で無料シャトルバスを運行▽物産販売(午後2時～)、ライティングショーやステージライブなども実施▽詳しくは問い合わせを。

問い合わせ 観光協会事務局(産業観光課内)

地域防災総合訓練を実施します

地域防災総合訓練を次のとおり実施します。起震車による地震体験や高所作業車の試乗体験のほか、消火器・応急処置・煙体験などの体験コーナーや非常食の試食もあります。

とき 11月6日(日)午前9時～午後0時30分(荒天中止)

ところ 赤峰市民広場

※当日直接会場へ。

問い合わせ 危機管理課

One Love フェスタ 河内長野市商工祭 2016

市内の産業が勢ぞろいし、魅力をアピールします。

とき 11月20日(日)午前9時～午後3時(小雨決行)

ところ 市役所駐車場

※当日は河内長野駅・千代田駅から会場まで無料バスを運行(市役所前経由)▷駐車場がありませんのでバスのご利用を。

問い合わせ 商工会(☎53-9900)



文化の日晴れの受賞

平成28年度の市長表彰の受賞者がこのほど決まりました。晴れの受賞者は次のみなさんです(氏名・団体名は50音順)。なお、表彰式は、11月3日(祝)午前10時からキックスで開催します。

問い合わせ 秘書課

市長表彰

市長表彰は、長年にわたり市政の各分野で活躍もしくはその功績が顕著であった個人や団体の中から、市長表彰規程に基づき表彰するものです。

- 金田行男さん(美加の台) 高齢者福祉の向上に貢献
- 新谷博一さん(上原町) 市内の農業振興に貢献
- 工藤兼弘さん(あかしあ台) 平和啓発の推進に貢献
- 新屋啓一さん(上田町) 安全・安心のまちづくりに貢献
- 工藤京子さん(木戸東町) 住みよいまちづくりに貢献
- 曾和陽子さん(高向) 市民の文化振興に貢献
- 高橋昇さん(南花台) 安全・安心のまちづくりに貢献
- 高橋昇さん(南花台) 安全・安心のまちづくりに貢献
- 洞淵嘉成さん(錦町) 安全・安心のまちづくりに貢献
- 中浦正文さん(岩瀬) 消防行政の推進に貢献
- 天見生きがいサロン 高齢者福祉の向上に貢献
- 山本忠行さん(法務大臣表彰を受賞) 10月17日、本市人権擁護委員の山本忠行さんが(72歳)が法務大臣表彰を受賞しました。山本さんは平成17年に同委員になり、以後11年にわたって人権啓発に尽力されました。今回の受賞はその活動が評価されたものです。
- 石仏小学校区福祉委員会 地域福祉の向上に貢献
- 上原区自治会自主防災組織 安全・安心のまちづくりに貢献
- NPO法人森林ボランティア トモロス 森林環境の保全に貢献
- 高向自主防災委員会 安全・安心のまちづくりに貢献
- 美加の台小学校区福祉委員会 地域福祉の向上に貢献
- 井戸清明さん(上原西町) 市内の商工業の発展に貢献
- 沢田浩一さん(木戸) 青少年の健全育成に貢献
- 柴理梨亜さん(美加の台) 福祉行政の推進に貢献
- 下浦昭道さん(寺元) 高齢者福祉の向上に貢献
- 片山正彦さん(楠ヶ丘) 安全・安心のまちづくりに貢献
- 上谷恒雄さん(大師町) 福祉行政の推進に貢献
- 齋田幸次さん(昭栄町) 地域保健医療の充実に貢献
- 高橋昇さん(南花台) 安全・安心のまちづくりに貢献
- 村蒔明さん(清水) 魅力発信と観光振興に貢献
- 山脇満二さん(松ヶ丘西町) 青少年の健全育成に貢献
- 天見生きがいサロン 高齢者福祉の向上に貢献

●個人の部

●団体の部

暮らし

川や溝に廃油などを捨てないで

市の水道水の約70%は、滝畑ダムや石川、石見川を水源としています。市では、水道水源保護条例の制定や河川清掃の実施など、積極的な保護施策を推進し、安全でおいしい水の供給に努めています。しかし、河川へ廃油などが流入し、浄水場の運転を停止して施設を洗浄しなければならぬ事故が毎年発生している

排水管洗浄の訪問業者に 関する問い合わせが急増しています

家庭から発生する汚水は、個人で管理されている排水設備を流れ、市が管理する公共樹を通じて下水道へ排出されています。排水設備は、流し

ます。暖房などで油類を使う時期となりますが、一人ひとりが水源保全の重要性をご理解いただき、河川などに油類やごみを捨てないようにご協力をお願いします。

問い合わせ 水道課

フォト



災害時の復旧支援協力に関する協定を締結 10月5日、下水道管路施設包括的管理業務を委託している積水化学・管清工業・日水コン・都市技術センター・藤野興業共同企業体と「災害時における復旧支援協力に関する協定」を締結しました。この協定は、災害が発生し、下水道施設に被害が生じた際に、共同企業体から巡視、点検、調査、清掃、修繕などの復旧支援協力を受けるものです。

浄化槽の維持管理を

浄化槽管理者は、保守点検や清掃の実施、定期検査の受検が浄化槽法で義務付けられ

みんなでリサイクル

●陶磁器製・ガラス製食器の回収	
ところ	とき
資源選別作業所(上原西町2-28)	月～金曜日(祝休日を除く)
衛生処理場(高向2092)	
★回収時間は資源選別作業所が午後1時～3時▷衛生処理場が午前10時～正午▷もったいない市会場で回収を実施します。	
★陶磁器製・ガラス製食器以外は回収できません▷洗ってからの持ち込みにご協力を。	
■もったいない市を開催 回収した食器で食器市を開催します。気に入った食器があれば、無料でお持ち帰りいただけます。	
とき	11月24日(休)午前10時～午後1時
ところ	市役所
問い合わせ	環境衛生課



市に再商品化合理化 拠出金が支払われました

(公財)日本容器包装リサイクル協会では、プラスチック製容器包装やペットボトルなどのリサイクルの効率化が図られている市町村に対し「再商品化合理化拠出金」を出しています。このたび、プラスチック

問い合わせ 環境衛生課

製容器包装とペットボトルの正しい分別排出やその品質の良さなどが評価され、本市に対し同拠出金として185万9986円が支払われました。これは、市民のみならずリサイクル可能なごみを正しく分別し、きれいな状態を出していただいたことによるものです。今後ともこの分別とリサイクルにご理解とご協力をお願いします。

毎年11月12日～25日は女性に対する暴力をなくす運動、11月25日は「女性に対する暴力撤廃国際日」です

3人に1人の女性が、パートナーからDVを受けた経験があり、
10人に1人の女性が、継続的にDVを受けており、
20人に1人の女性が、命に危険を感じるほどのDVを受けたことがある

男女間における暴力に関する調査報告書(2014.4) 内閣府



税金

コールセンターによる納付のお願い

市では、コールセンターを設置し、平成28年度の市税について、納期を過ぎても未納の人に対し、電話による納付のお願いを実施しています。12月15日までの月々土曜日(夜間を含む)にオペレーターが自宅などに電話をかけ、市税が未納であることを伝え、納付をお願いします。また、納付書を紛失した人に対しては、再発行して送付します。市民のみならずのご協力をお願いいたします。

個人事業税の納付は納期限までに

個人事業税第2期分の納期限は、11月30日(水)です。まだ納付していない人は最寄りの金融機関などで納付してください(手数料不要)。また、便利で安心・安全な口座振替もご利用を。

問い合わせ 府南河内府税事務所(☎25・1131)

高齢者の障がい者控除対象者認定書の申請を

要介護認定を受けている65歳以上で寝たきりや認知症の高齢者は、身体障がい者手帳などを持っていないでも所得税や市・府民税の障がい者控除が適用される場合があります。これには、市の障がい者控除対象者認定書が必要ですが、認定書の交付を希望される人は、印鑑を持って介護保険課へお越しください。

市税の納付をご確認ください

今年度の市税(市・府民税や固定資産税)のうち、すでに納期限を過ぎているものがあります。納期限をもう一度確認し、まだ納付していない場合は、至急納付してください。

納付できない事情がある人はご相談ください。

問い合わせ 税務課納税係

11月11日～17日は税を考える週間です

国税庁ホームページでは、「くらしを支える税」をテーマとし、各種取り組みについて紹介しています。

問い合わせ 富田林税務署総務課(☎24・3281)

税理士による無料税務相談(予約制)

とき 11月10日(木)・24日(木)・12月8日(木)・22日(木)午後1時～4時

内容 市役所

所得税や相続税、経理などに関する相談

※納税協会・南河内府民センター(いずれも富田林市)でも開催しています▽詳しくは問い合わせを。

申し込み 電話で近畿税理士会富田林支部事務局へ
問い合わせ 近畿税理士会富田林支部事務局(☎25・6250)

年末調整説明会を開催します

対象 給与支払者(源泉徴収義務者)

とき 11月29日(火)午後1時～4時

ところ すばるホール(富田林市)

内容 年末調整と給与支払報告書の作成要領などの説明
持ち物 年末調整関係資料(11月上旬に税務署から発送予定)

※当日直接会場へ▽駐車場には限りがあります。

問い合わせ 富田林税務署(☎24・3281) または税務課市民税係

人権

人権を考える市民の集い

将来を担う大切な子どもたちの情操教育や子育てに奮闘するお母さんや家族のみならずへ活かしてもらうために、「絵本で子どもたちに伝えたいこと」をテーマに、絵本作

DV(ドメスティック・バイオレンス)とは

配偶者や恋人など親密な関係にある、又はあった者から振るわれる暴力という意味で使用されるDV。親子間の暴力などに使う場合もあります。配偶者や恋人間のパートナーによる暴力の被害者は、多くの場合女性です。そのパートナー間の暴力は単純な喧嘩ではなく、加害者から被害者への一方的な暴力であることが圧倒的に多く、それを目撃した子どもたちにも影響をおよぼします。幼児期に

DVの種類

身体的な被害はなくても傷つけることは人権を侵害することになります。DVとは身体的に受ける暴力だけではなく、「身体的暴力」
殴る、蹴る、突き飛ばす、引きずりまわす、首を絞めるな

ど、一方的に行う暴力

「精神的暴力」
大声で怒鳴る、無視する、ののしる、脅す、恥をかかせる、物を投げるなど、ストレスがかかるようなことを繰り返し、精神的に追い込む暴力

「性的暴力」
望まない性的行為を強要する、中絶を強要する、避妊に協力しない、無理やりポルノなどを見せるなど、性的に心身ともに受ける暴力

「経済的暴力」
生活費を渡さない、酒やギャンブルに生活費をつぎ込む、仕事を制限するなど、経済的に自由を許さない暴力

「社会的隔離」
携帯電話やパソコンの利用を制限する、外出先や交友関係を細かく管理する、異常に嫉妬心をいだく、親兄弟から隔離したがるなど、社会から被害者を隔離しようとする行為の暴力

このような相手の行為は愛情の現れで「自分が悪いからだ」と思ってしまう被害者がいます。さらに10代、20代の若い世代の「デートDV」は社会問題になっています。



家の長谷川義史さん(写真下)が講演します。

とき 11月26日(土)午後1時30分～3時30分(開場は午後1時)

ところ ラブリーホール

定員 420人(先着順)

※当日直接会場へ▽手話通訳・要約筆記・関連書籍の販売あり▽一時保育あり(11月18日までに要予約)。

問い合わせ 人権協会(人権推進課内)

「女性の人権ホットライン」強化週間

女性をめぐる様々な人権問題について、専門の相談員が応じます。

とき 11月14日(月)～20日(日)午前8時30分～午後7時(19・20日は午前10時～午後5時)

※期間外の受付は平日午前8時30分～午後5時15分。

相談電話 0570・070・810

問い合わせ 大阪法務局人権擁護部(☎06・6942・9496)

相談窓口

◎大阪府女性相談センター(☎06・6949・6022)▽午前9時～午後8時▽祝日・年末年始を除く、06・6946・7890

▽24時間受付) ◎富田林子ども家庭センター(☎25・2065)▽午前9時～午後5時45分▽土日祝日・年末年始を除く)

◎河内長野市男女共同参画センター(☎54・0003)▽午前9時～午後5時30分▽土日祝日・年末年始を除く) 問い合わせ 人権推進課

あなたや、あなたの身の回りの友人、親族に心当たりはありませんか?
不審なアザがある。
学校や職場を休みがちになった。
不眠を訴える。
最近やせてきた。
家事や学業、仕事に身が入らない。
子どもをないがしろにする。
子どもに執着する。
友人・知人のつきあいが疎遠になる。
電話に出ない。音信不通になる。
何かに脅えている。
外出をしなくなる。
能面のように無表情になる。
隣近所が悲鳴や泣き声、怒鳴り声をきく。
ちょっとした怪我や火傷をよくする。
自殺未遂をする。

teamあごらでは、恋人や夫からの暴力をなくすDV防止の運動(パープルリボン・プロジェクト)に積極的にかかわっています。そして、幅広く若い世代の人たちにも、より身近に感じていただけるようオリジナルパープルリボンをデザインしました。女性も男性も、安心して輝ける社会を目指して、パープルリボンを身に付け意思表示をしませんか?



健康

問い合わせ 保健センター
〒556-0001 菊水町2の13
(☎55-0301)
※対象の記載がない同センターの事業は市民が対象。

糖尿病予防相談

内容 保健師や管理栄養士による、糖尿病予防のための食事と運動に関する相談
対象 血糖・ヘモグロビンA1cが高め(NGSP値6.9%未満)で、治療を受けていない市民
とき 12月20日(火)午前9時30分～11時30分
ところ 保健センター
内容 保健師や管理栄養士による相談
申し込み 電話で同センターへ



青年・成人健康診査(有料)

対象 昭和52年4月～平成13年4月1日生まれで、学校や勤務先で健診を受ける機会がない人
とき 11月16日(水)午前9時30分～11時30分と午後1時～3時
ところ 三日市市民ホール(フォレスト三日市内)
内容 身体測定、医師の診察、血圧測定、検尿、血液検査
※診断書の作成はできません。
費用 500円
※当日直接会場へ。

歯っぴースマイル教室

とき 12月1日(木)午後1時30分～3時
ところ 保健センター
内容 歯科衛生士の話、唾液検査による歯肉の健康チェック、歯みがき実習など
定員 20人(先着順)
申し込み 11月7日から電話で同センターへ

健康・栄養・歯科相談

相談	健康相談	栄養相談(予約)	歯科相談
相談日	毎週月曜日(祝休日を除く)		
時間	午後2時～4時	午前10時～正午	午前10時～正午
担当	保健師	管理栄養士	歯科衛生士
場所	保健センター		

※希望者は直接会場へ▷栄養相談は電話で保健センターへ申し込みを。

理学療法士による相談(予約制)

理学療法士が個人に合った運動プログラムを作成します。
対象 介護認定を受けていない40歳以上の市民(利用は原則1回のみ)
とき 11月25日(金)、12月16日(金)、1月27日(金)午前9時30分～正午
ところ 保健センター▽自宅への訪問もできます
申し込み 電話で同センターへ

食生活改善推進員による料理教室

■丸ごと大根1本使い切り料理
とき 11月29日(火)午前10時～午後1時
ところ 保健センター
定員 15人(先着順)
材料費 500円
申し込み 11月8日から電話で同センターへ

12月1日は世界エイズデー

■知っていても、分かっていても AIDS IS NOT OVER
無料・匿名で検査を受けることができます。
とき 毎月第1・3水曜日午後1時30分～2時30分
ところ 富田林保健所
※当日直接会場へ。
問い合わせ 富田林保健所(☎23・2681)

うつについて理解と対応

精神科医で稲田クリニック

休日急病診療所

菊水町2-13(保健センター横、☎55-0300)

診療科目 内科(日曜日・祝休日は歯科も) ※小児科診療(中学生以下)は行っていません。
受付時間 土曜日=午後6時～8時40分、日曜日・祝休日は午前10時～11時40分と午後1時～3時40分 ※健康保険証を必ず持参してください。
日曜日、祝休日の小児科(中学生以下)は富田林病院(☎29-1121)へ▷小児科診療は、河内長野市を含む近隣3市2町1村共同で医師の確保を行い、数少ない小児科医の協力のもと富田林病院で実施しています。

★大阪府救急医療情報センター(医療機関情報)
☎06-6693-1199(24時間)

★救急安心センターおおさか(救急医療相談)
相談電話 ☎7119(ダイヤル回線・IP電話からは☎06-6582-7119へ▷24時間)

★小児救急電話相談～受診するか迷ったときは～
相談電話 ☎8000(ダイヤル回線・IP電話からは☎06-6765-3650へ▷午後8時～翌朝8時)

院長の稲田泰之さんがお話しします。
とき 11月17日(木)午後2時～4時
ところ 富田林保健所
定員 70人(先着順)
申し込み 11月16日にまで同所へ
問い合わせ 富田林保健所地域保健課(☎23・2684)

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

■危険ドラッグや大麻・覚せい剤などの違法な薬物は買わない、使わない、かわらない
10月・11月は麻薬・覚せい剤乱用防止運動月間です。薬物乱用を許さない社会を作りましょう。
問い合わせ 藤井寺保健所薬事課(☎072・952・6165)

高齢者

介護サロン

■交流会
対象 家族の介護をしている

11月第2日曜日は「河内長野市健康の日」



申し込み 電話で同事務局へ
※当日のボランティアも募集▷詳しくは問い合わせを。
問い合わせ 同事務局(☎62-8011)



▲お玉に乗せたボールを運ぶユニークな競技も(写真は昨年撮影)

市民健康スポーツラリー

～楽しい催しで体力づくりと健康管理を～

エリアをまわって様々なスポーツを体験します。
とき 11月13日(日)午前9時30分～午後3時30分(受付は午前9時～午後2時30分▷雨天一部中止)
ところ 大師総合運動場、市民総合体育館
※当日直接会場へ▷種目により年齢制限あり▷小学3年生以下は成人同伴で▷実施の有無の確認は当日午前8時以降に総合スポーツ振興会事務局へ。
■ノルディックウォーク体験会は申し込みが必要
対象 小学生高学年以上の市内在住・在学・在勤者
時間 午前10時～と午後1時～(いずれも2時間程度)
コース 長野公園(長野地区)～長野神社～烏帽子形八幡神社(約4km)
定員 各20人(先着順)

市内在住者
とき 11月22日(火)午後1時30分～3時
ところ ワークメイト聖徳園
※喫茶代は別途必要。
申し込み・問い合わせ 西部地域包括支援センター(☎56・6600)

認知症サポーター ステップアップ講座

認知症や、認知症の人とのコミュニケーションなどについて学びます。
対象 認知症サポーター(オレンジリングをお持ちの人)
とき 11月30日(水)午後1時～4時
ところ キックス
定員 50人(先着順)
申し込み 11月7日から電話でいきいき高齢・福祉課へ
問い合わせ いきいき高齢・福祉課

消費者啓発講演会

■高齢者住宅の種類と失敗しない選び方
高齢者住宅のサービスク内容や費用、選び方のポイントなど

どを学びます。
とき 11月22日(火)午後2時～4時
ところ ノバティホール(ノバティながの南館内)
定員 70人(先着順)
申し込み 11月7日から電話でかわちなかの消費者協会へ
問い合わせ 同協会(消費生活センター内、☎56・2360)

福祉センター錦溪苑の教養講座

■はじめてのスマートフォンセミナー
対象 福祉センター利用資格があつて両日参加できる人
※利用資格など詳しくは問い合わせを。
とき 11月24日(木)・29日(火)午後1時30分～3時30分▷2回シリーズ
ところ 福祉センター錦溪苑
定員 24人(先着順)
申し込み 11月11日から同センターへ
問い合わせ 福祉センター錦溪苑(☎65・0123)

守り継ぐふるさとの伝統

西代神楽・日野獅子舞

10月7日の夜、西代神社で神楽の奉納がありました。鈴の舞、歌剣、花の舞など10種類が舞われ、特に玉の舞では、神楽と翁の滑稽なやりとりを観衆も大いに楽しみました。一方、8日には高向神社で、日野獅子舞の奉納があり、床几の舞や女性が舞う風の舞のほか、キツネが登場するユーモラスな地楽籠の舞では、観衆も一体となって盛り上がりました。地域の人たちが守り継ぐこれら2つの伝統行事はその保存・継承を目的として市の無形民俗文化財に指定されています。



①西代神楽＝神楽と翁との滑稽なやりとりが観衆を引きつけます ②日野獅子舞＝力強い動きの舞が奉納されました

③死神からオムライスを買いました、後ろに大仏さま!? ④⑤市内のお店を巡って、イベント当日にガラポンですてきな景品をゲット ⑥ワークショップコーナーでサンキャッチャーづくり



夜のサイクルコースを疾走

奥河内夜走

9月24日の夜、関西サイクルスポーツセンターのサイクリングコース（約3*o）を自転車で疾走する奥河内夜走が開催されました。参加したサイクリスト40人は普段閉鎖されている夜のコースを走るとともに、後半は逆回りも堪能。真っ暗な森の中を駆け抜けると大勢の人で賑わう明るいキャンプ場があったり、コース上の高台からは大阪市内の夜景が見られるなど、参加者はめったにない機会を楽しんでいました。



体を動かして健康づくり

いきいき長寿スポーツ大会

市民総合体育館で10月12日、いきいき長寿スポーツ大会が開催され、60歳以上の約350人が参加しました。大会は高齢者の健康づくりや交流を目的に開催。参加者は市民体操で体をほぐした後、的に向かってボールを投げる「ベタンクゴルフGO」や玉入れなど様々な競技に挑戦し、さわやかな汗を流しました。また、千代田短期大学の学生ボランティアらが、参加者と一緒になって会場を盛り上げました。



ふわふわで気持ちいいな♪

綿の実の収穫

10月7日、体験型農園「くろまるファーム」で高向小学校3年生の児童36人が綿の実の収穫体験を行いました。児童たちは、市域の綿栽培の歴史や収穫方法などを聞いたあと、白いふわふわの綿の実の収穫を楽しんでいました。この綿は上高向地区農業活性化協議会がくろまる館の綿の里親として育てたもので、同館で開催する綿の実ワークショップなどで使用される予定です。（6ページに関連記事）

トリック・オア・トリート!

ラブリーハロウィーン in かわちながの

9月17日～10月10日は、市内のお店や施設でお菓子がもらえる企画「街中でトリック・オア・トリート!」、10月10日はラブリーホールで「ラブリーハロウィーン1dayイベント」が開催されました。10日の会場では、衣装ファミリーコンサートやフォト撮影会、ワークショップやハンドメイド&雑貨などの販売ブースも設けられ、いろいろな衣装した家族が楽しい一日を過ごしました。



フォトニュース かわちながの
Photo news
 まちの話題をお届けします